

2022年6月10日

各位

会社名 株式会社サンオータス
代表者名 代表取締役 北野 俊
(スタンダード市場・コード 7623)
問合せ先 取締役モビリティ部長 中村 直
電話 045-473-1211(代表)

横浜市協定 シェアサイクル事業開始のお知らせ

当社は横浜市、及び OpenStreet 株式会社(東京都港区 代表取締役 CEO 工藤 智彰、以下 OpenStreet 社)と協定を締結し、横浜市が展開する「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験」を2022年6月10日より開始しますのでお知らせいたします。

1. 目的

当社は、中期経営計画(2022年5月～2025年4月)のモビリティサービス拡大強化の一環として、横浜市、及び OpenStreet 社と連携して、地域の移動手段としての自転車の役割拡大を見据え、横浜市が進める『横浜市自転車活用推進計画 2019年度～2028年度』施策に基づき、横浜市保有の公共施設やニーズの高い地域へ専用ポートを開設し、シェアサイクル事業の有効性、及び課題検証を行い、次の5項目を目的として取り組んでまいります。

- (1) 利用者の多様な移動ニーズに対応し、公共交通の機能補完として日常生活の移動手段の確保と移動の選択肢を増やすことで、生活の質の向上を図ってまいります。
- (2) 利用者の移動回数の増加により地域の活性化に貢献します。
- (3) マイカー移動からの転換により環境負荷を軽減し、脱炭素社会の形成を推進します。
- (4) シェアサイクル利用者を増やすことで、アプリケーション等を通じた自転車を利用する際の交通ルール等の更なる周知啓発を行います。
- (5) 本社会実験を通じ自治体協働による事業採算性の検証、向上を図ってまいります。

2. 実施期間 2022年6月10日から2025年3月31日

今後とも当社は、多様な移動ニーズに対応し、地域課題の解決に向け、脱炭素社会の形成を推進するとともに、安心且つ安全なモビリティサービスを継続して展開してまいります。

横浜市(広域シェアサイクル事業) ホームページ <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/bicycle/bicycle-policy/share-cycle.html>

OpenStreet 株式会社 ホームページ <https://www.openstreet.co.jp/>

3. 今後の業績に与える影響

本件による業績に与える影響につきましては、現時点で予想される業績の算定を行った結果、影響は軽微であり、今後の見通しにおいて重大な影響があると判断された場合には、速やかに適時開示にてお知らせいたします。

以上